

「生命地域」を未来へつなぐ しまね・中山間地域セミナー

「生命地域」としての
中山間地域は
命を育むみなもの地

令和8年テーマ 中山間地域で 稼ぐ・暮らす

日程 令和8年
10月2日金
13:30～16:00

会場 島根県中山間地域研究センター 大会議室
(島根県飯石郡飯南町上来島1207)
主催 島根県中山間地域研究センター

基調講演

中山間地域の稼ぎと暮らしを再構築する ～ローカルベンチャーという挑戦～

株式会社エーゼログループ
代表取締役CEO

牧 大 介 氏

牧 大介氏 プロフィール

1974年 京都府生まれ
京都大学大学院(森林生態学研究室)修了後、民間シンクタンクの研究員として人と自然の共生をテーマとする政策立案や新規事業の企画などを手掛ける。
2009年10月、岡山県西栗倉村で(株)西栗倉・森の学校(エーゼログループの前身)を設立し、現在(株)エーゼログループ代表。

会社ビジョン「未来の里山をつくる」

「未来の里山とは、かつての命の堆積の上に、生きとし生けるものたちが互いに守り生かし育みあうことで生成され、感謝が満ちていく小宇宙である。」としている。
主な著書として『ローカルベンチャー』(木楽舎)がある。



中山間地域研究センターからの報告

報告① 半農半Xの稼ぎ方と暮らし方の事例

～収入をどう組み立てているか、どう暮らしていこうと考えているか～

地域研究科 研究統括監 有田 昭一郎

報告② 山の恵みで稼ぐ！

～クロモジ・サカキ栽培への挑戦～

きのこ・特用林産科 研究員 森本 涼介

意見交換

パネル展示 当センターでおこなっている様々な研究をパネルで紹介します。



ご参加頂くには、事前の申込みが必要です(参加費無料・定員100名)。

申込方法 しまね電子申請サービス・電話 TEL: 0854-76-3858

申込者(代表者)の氏名・電話番号・参加者数をお知らせください。

申込期間 令和8年 **9月1日**☎～**9月24日**☎ (電話受付は平日9:00～17:00)



電子申請
申込みは
こちらから



(株)エーゼログループの取り組み

牧大介さんは、「ローカルベンチャー」という概念を生み出し、岡山県西栗倉村において、**地域資源**を活かした様々な事業を展開。複数のビジネスを組み合わせ、働く場を作り、若い世代の定住促進につなげるなど**地域経済の新しいモデル**を実践中。



- (例) ・ **イチゴ栽培**や**養蜂**をおこない、村内の食材を中心としたスイーツ等を楽しめる**レストラン**の運営
- ・ 西栗倉村産材を活用した**製材加工**、家具・木製品・生活雑貨の**製造販売**
 - ・ 端材を燃料とした**うなぎ養殖**～森の恵みを利用した「**森のうなぎ**」～ など



イチゴ栽培・養蜂・レストラン運営



製材加工



廃校の体育館でうなぎ養殖



職員によるうなぎ加工

ローカルベンチャーとは

地域資源を活かし、地域課題をビジネスとして解決することで、新しい価値や産業を生み出し、持続可能な地域経済をつくる企業や起業家のこと。

飯南町観光ガイド



飯南町は、平成17年1月1日に赤来町・頓原町の2町が合併して誕生しました。中国山地の中央部に位置し、標高1,000メートル級の山々に囲まれた高原の町です。

9品種のりんごを味わえる島根県唯一の「**赤来高原観光りんご園**」(この時期は「秋映」が楽しめます)、出雲大社神楽殿に掛かる“大しめ縄”を製作する「**大しめなわ創作館**」、全国に2か所しかない“2つ星認定森林セラピー基地”で行う「**森林セラピー**」等、四季を通じて様々な魅力が詰まった町です。

ご来町の思い出に、是非飯南町を観光してみてくださいね♪

飯南町公式観光ガイド
「さとやまにあ」▶

